

放牧指導者等育成のための研修会（オンライン方式）開催要領

テーマ：「放牧のことをよく知ろう」

1. 趣旨

令和6年6月に施行された食料・農業・農村基本法の一部を改正する法律において、基本的施策として、農業生産活動等の事業活動における環境への負荷の低減の促進等が規定されたところである。

放牧は、耕作放棄地の解消、景観の保全等への貢献度が高いほか、飼料費や飼養管理時間が削減されるなど、生産コストの低減効果が大きく飼料基盤に立脚した循環型畜産を実現する手段として注目されている技術である。

また、高齢化の進展、担い手や後継者不足が進む畜産の生産現場では、労働軽減が期待される放牧への関心がますます高まっている。

実際に、畜産農家が放牧を実践しようとする場合には、放牧地の適正管理、電気牧柵の利用、牛道や飲水場の設置、庇陰場所の確保、放牧牛の訓致などの放牧に関する知識を身につけておくことが必要であるが、畜産農家が放牧に取り組もうとしても、身近に指導者や相談できる者が少ない状況となっている。

このことから、環境負荷の低減や飼料コストの低減につながる放牧をより一層推進し、農業の持続的な発展を図るため、普及関係機関や農業団体など現場支援に関わる方々や新たに放牧を始めようかと考えている生産者等を対象に、放牧に係る基礎的な知識を身につけていただくことを目的として研修会を開催する。

2. 主催：一般社団法人日本草地畜産種子協会

3. 参集範囲：生産者、農協、農協連、市町村、都道府県、関係機関団体など

4. 開催日時：令和6年12月12日(木)13:30から16:30

5. 開催内容：

(1) 開会・挨拶 13:30-13:35

(2) 基調講演

- 放牧地の地球温暖化への影響評価について 13:35-14:25(50分)
農研機構 畜産研究部門 畜産飼料作研究領域

省力肉牛生産グループ グループ長補佐 もり 森 あきのり 昭憲 氏

〈要旨〉放牧地の地球温暖化への影響を評価する研究の成果と今後の課題を紹介する

(3) 事例発表

ア 放牧だからできるアニマルウェルフェア 14:25-14:45(20分)

北海道別海町 高橋牧場 代表 ^{たかはし}高橋 ^{まさあき}正明 氏

〈要旨〉放牧を始めた動機、有機飼料やアニマルウェルフェア等への取組等について紹介する

イ 耕作放棄地を草地活用した肉用牛繁殖経営からブランドづくりまで 14:45-15:05(20分)

栃木県茂木町 瀬尾ファーム 代表 ^{せお}瀬尾 ^{まこと}亮 氏

〈要旨〉耕作放棄地を放牧に活用し健康に育てた高品質な和牛（もてぎ放牧黒毛和牛）の生産、地産地消への取組等について紹介する

(休憩 10分)

(4) 講演

ア 持続的農業と放牧酪農 15:15-15:40(25分)

(一社) 日本草地畜産種子協会 放牧アドバイザー ^{すどう}須藤 ^{じゅんいち}純一 氏

〈要旨〉放牧酪農の意義や経済性から見た優位性などについて紹介する

イ 放牧導入に当たっての基本的留意点について 15:40-16:05(25分)

(一社) 日本草地畜産種子協会 放牧アドバイザー ^{なしき}梨木 ^{まもる}守 氏

〈要旨〉放牧を活用する際に押さえておくべきポイントについて紹介する

(5) 今後の放牧推進に向けて

○ 放牧畜産基準認証制度について 16:05-16:20(15分)

(一社) 日本草地畜産種子協会 放牧アドバイザー ^{なかの}中野 ^{ちょうざぶろう}長三郎 氏

〈要旨〉放牧畜産基準認証制度や、放牧に係る各種支援制度、相談窓口等について、知っておくべきことを紹介する

(6) 飼料をめぐる情勢について 16:20-16:30(10分)

農林水産省畜産局飼料課草地整備事業班 課長補佐 ^{ちしま}千嶋 ^{たかし}崇志 氏

〈要旨〉近年の我が国飼料をめぐる状況について報告する

(7) 閉会 16:30

6. 参加料：無料。ただし、インターネットに接続できるパソコン又はモバイルデバイス（内蔵スピーカー、又は外付けイヤホン等）は参加者にてご用意願います。

7. 視聴方法：Zoomにて実施いたしますので、Zoomに接続できる環境をご準備下さい。なお、後日、マイナビ農業から参加予定者に向けて視聴方法のご案内を行う予定です。

8. 参加申し込み方法：

(1) マイナビ農業サイトからお申し込みください。

(URL：https://agri.mynavi.jp/2024_10_30_285931/)



申込期間：令和6年11月1日(金)から令和6年12月10日(火)15:00まで

(2) 参加予定枠：300名程度

9 問い合わせ先

(1) Web研修会の実施内容に関すること

一般社団法人日本草地畜産種子協会 草地畜産部 担当：井上、磯前

(TEL:03(3251)6501 E-mail:t-inoue112@souti-fsa.or.jp、

s-isomae137@souti-fsa.or.jp)

(2) Web研修会への参加方法及びWebサポートに関すること

株式会社マイナビ 地域活性CSV事業部 担当：鈴木、西谷

(E-mail:agri-webcast@mynavi.jp)